

# 平成26年度予算見積調書

課室名：水環境課  
 担当名：浄化槽・川の国応援団担当  
 内線：3087 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B36	広域的浄化槽行政検討事業費			一般会計	総務費	環境費	公害対策費	ふるさとの川再生戦略推進費	
事業期間	平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目	10 みどりと川の再生	
							分野施策	040103 川の再生	
1 事業の概要 平成37年度に生活排水処理率100%の目標を達成するために、現行の浄化槽補助制度が終了する平成28年度以降の浄化槽行政のあり方について検討を進める。 (1)広域的浄化槽行政検討事業費 6,988千円				5 事業説明 (1)事業内容 ア 広域的な浄化槽行政に係るシミュレーション委託 イ 市町村との調整・協議 ウ 国との調整・協議 (2)事業計画 平成26年4月～ 広域的浄化槽行政に係るシミュレーション委託の実施 広域的浄化槽行政等検討委員会の開催 国、市町村との協議・調整 平成26年10月～ 将来の浄化槽行政の方向性を決定 国、市町村との協議・調整 平成27年4月 広域的浄化槽に係る準備組織の立ち上げ (3)事業効果 ア 水質改善に関する効果 ・市町村域を越えた整備により、上流から下流までを一気に改善することが可能。 ・適正な維持管理による水質改善効果が見込める。 イ コスト削減効果 ・まとまった基数を整備することにより、工事費・維持管理費のコスト削減が見込まれる。 ・市町村ごとに事業を実施するより少ない職員数での事務が可能となる。 (4)県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 市町村職員をメンバーとする検討委員会を立ち上げるなど、市町村と連携し、広域的な浄化槽行政体制の構築を目指す。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	6,988							6,988	6,988
前年額									